



育メンパパ大集合（須恵保育所運動会）

## 議会だより



# あさぎり



あさぎり町議会 [検索](#)

通年議会  
第3・4回会議

- 平成25年度一般会計決算状況 ..... 2～5P
- 平成26年度一般会計補正予算 ..... 6P
- 一般質問に13人が登壇 ..... 8～14P
- 議会報告会5地区で開催 ..... 17P



手作りシャツで笑顔全開（南稜高校体育祭）

# 平成26年 第3回・4回会議報告

第3回会議を7月2日開催し、条例1件、補正予算1件が提案され全員一致で可決した。  
〔提案理由〕

1. 駅前整備事業に係る交付金評価委員を設置するための条例
2. 補正予算105万6千円は、13分団1部(深田)が、熊本県操法大会に出場するための経費

第4回会議を、9月9日から19日までの11日間の日程で開催した。一般会計、特別会計補正予算、条例6件、町道路線認定1件、和解及び損害賠償の額を定めることについて、公立病院企業団の規約の一部変更、25年度一般会計、特別会計決算等が提案された。一般質問では、13人が登壇し様々な視点から町政を質した。

## 平成25年度 一般会計決算を認定

|     |               |
|-----|---------------|
| 歳入  | 116億 4,686 万円 |
| 歳出  | 111億 4,880 万円 |
| 歳残額 | 4億 9,806 万円   |

賛成 10

反対 5

## 平成25年度 下水道事業特別会計決算を不認定

|     |              |
|-----|--------------|
| 歳入  | 10億 2,741 万円 |
| 歳出  | 10億 1,603 万円 |
| 歳残額 | 1,138 万円     |

賛成 7

反対 8

### 平成25年度決算認定に関する附帯決議

監査委員の審査意見のなかで、簡易水道使用料・上水道使用料の不納欠損処分についても、適切な事務手続きがなされておらず無効とあり、また、明るい選挙推進会議における委員報酬・費用弁償の不払い、そして、公用切手の管理が不適切に行われている。

このことは、自治の基本である法令遵守がしっかりとできていないからであり、町民の行政に対する信頼、信用を大きく失墜させるものである。行政は町民との強い信頼関係を構築してこそ地方自治法第1条2の地方公共団体の役割を果たせることになるので、今回の事を猛省するとともに地方公務員としての責任と自覚をしっかりと持ち、全体の奉仕者としての職務を遂行されるよう決議する。

平成26年9月19日

あさぎり町議会

9月19日、本会議最終日に、平成25年度決算認定に関する附帯決議について、提出者 森岡勉議員賛成者、徳永正道議員から発議第3号として提案された。  
賛成14・反対1で可決された。

# 一般会計決算

## 〔反対討論〕

換金性の高い切手の管理がずさんで、25年度6万9千円分が不足しており、その不足分を誰も埋めることなく事を納めようとしている。また、通常業務の詰めが甘く、個人事業主への源泉徴収ができていなくて町へ損害を与えている。

下水道受益者分担金の不納欠損金の処理のあり方も督促・保証人・差し押さえ等の措置がとられず時効が成立し、162万円余の損害を町に与えた。担当課の勉強不足のために発生した損害と断言できる。25年度下水道使用料賦課漏れ問題を起こして、業務改善ができたものと思っていたが、出来ていなかった。

税の公平性や公金は町民が生活の中から捻出した税金であることの認識が薄い。

## 〔賛成討論〕

監査委員からの厳しい指摘、指導事項を執行部は真摯に受けとめ、猛省し今後正確かつ効率的に業務を遂行することを条件とする。

## 平成 25 年度 一般会計決算状況

財政構造については、財政力指数や経営収支比率などの専門的用語がよく使われるが、より身近に貯金、借金でみると…。

### 貯金

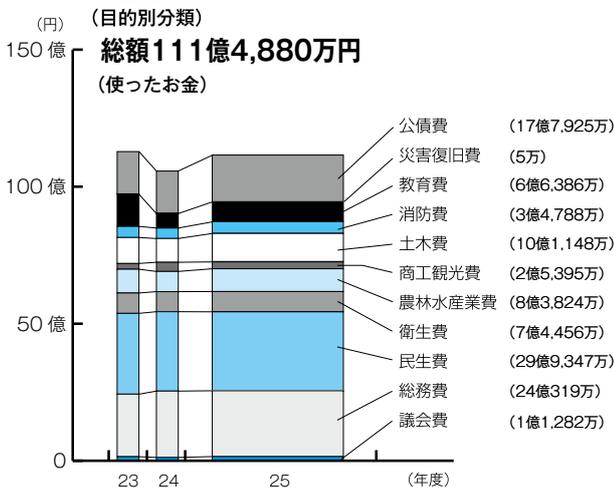
財政調整基金は36億9,242万円で、前年度比16.4%（5億1,893万円）増加している。

### 借金

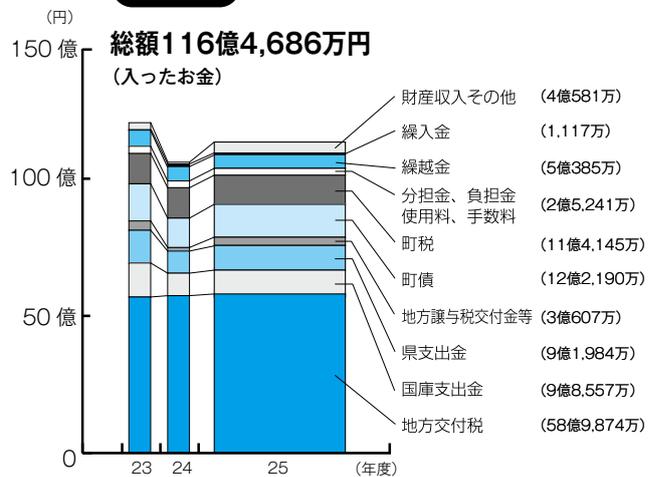
町債残高は125億2,922万円で、前年度比3.3%（4億1,368万円）減少している。

（決算意見書より）

### 歳出



### 歳入



### ◆平成 25 年度 特別会計の決算状況

| 会計名         | 収入額        | 支出額        | 残 額       |
|-------------|------------|------------|-----------|
| 国民健康保険      | 24億6,497万円 | 22億8,892万円 | 1億7,604万円 |
| 後期高齢者医療     | 1億7,583万円  | 1億7,245万円  | 337万円     |
| 介護保険        | 17億8,245万円 | 17億5,008万円 | 3,236万円   |
| 介護サービス      | 4,908万円    | 4,422万円    | 486万円     |
| 簡易水道事業      | 5億3,930万円  | 5億2,855万円  | 1,075万円   |
| 水道事業        | 7,287万円    | 6,477万円    | 810万円     |
| 上 財 産 区     | 8,981万円    | 8,834万円    | 147万円     |
| 球磨郡障害認定審査事業 | 1,051万円    | 888万円      | 162万円     |
| 球磨郡介護認定審査事業 | 3,707万円    | 3,480万円    | 226万円     |

※端数は切り捨ててあります

## 平成25年度収納状況 (収入未済額)

# 税金と使用料の滞納額は…

|                |           |                |              |         |
|----------------|-----------|----------------|--------------|---------|
| 町              | 税……………    | 8,909万7千円      | 簡易水道使用料…………… | 395万5千円 |
| 国民健康保険税……………   | 1億805万5千円 | 下水道使用料……………    | 1,275万8千円    |         |
| 保 育 料……………     | 1,684万8千円 | 下水道受益者負担金…………… | 535万5千円      |         |
| 公営住宅使用料……………   | 1,334万円   | 水道事業使用料……………   | 487万7千円      |         |
| 介 護 保 険 料…………… | 499万円     |                |              |         |

※端数は切り捨ててあります

## 平成25年度決算審議内容の抜粋

### 総務文教常任委員会所管課分 (総務課・会計課・企画財政課・教育委員会)

- 問** 土地建物貸付の収入未済額の件数と徴収のあり方は
- 答** 79万7,430円の滞納額で8人分となっている。随時訪問してお願いしているが、なかなか進まない状況である。今後、税務課と共同で徴収に取り組んでいく。
- 問** 区の統合はどの様になっているのか
- 答** 上地区で来年4月1日に統合をすること  
**問** で2地区が協議を進めている。  
**答** 小学校社会科副読本の活用と成果は
- 問** 小学校3、4年生が利用し、町の地理から歴史等の情報を盛り込んである。子どもにとって理解しやすい内容となっており効果は出ている。今後は、英語読本も活用して小・中学校の英語力を高めていく。
- 問** 社会教育主事の役割と増員は
- 答** 現在7人で25年度1人が受講を終了した。教育委員会に2人配属されており広範囲な社会教育活動ができる様、新たな講習を受けながら地域に生かしていく。
- 問** 須恵文化ホールの名称をあさぎり文化ホールに変更できないか
- 答** あさぎり町の名前がどんどん売れているので、検討する余地はある。



須恵文化ホール、今後名称の検討も

- 問** 中学校部活動で外部コーチに体罰等があつていると聞くと外部コーチの必要性は保護者の方に不信感を持たれない様、教育委員会もしっかり指導していく。部活動も社会体育に移行する流れとなつているので、中学校へ実態調査を行わせる。
- 問** 今回も、事務等の不手際で色々な不祥事が発生している。チェック体制の甘さが露骨に出ている。事務分掌表の活用ができていないのか
- 答** チェック用の事務分掌表も2年前に作成した。各課・個人によって、その使用の頻度に温度差がある。今回も色々な問題が出てきたので事務適正化検討会の中で実態の確認作業を行っている。

## 厚生常任委員会所管課分

(税務課・町民課・福祉課・保健環境課)

**問** 不法投棄が見受けられる。環境美化監視委員の増加はできないか

**答** 22件の不法投棄があった。廃棄防止、徘徊、空き巣対策を含め監視カメラ設置を検討している。

**問** 公立多良木病院の医師確保に向けての取り組みは

**答** 熊本県医療対策協議会、熊本県へき地医療協議会に出席して、医師の招へいに努力している。

**問** 公立、私立保育料の滞納整理は保育園長にも経営意識を持ってもらい徴収にたたるべきではないか

**答** 年2回の園長会議を開催して滞納額等も知らせ徴収をお願いしている。一層の協力をお願いしていく。

**問** 町税の徴収率は92.7%、昨年より良くなっているが、財政が厳しい中、徴収強化を図るべきではないか

**答** 税務課の目標は、徴収率100%が最大の目標

である。それに向かって努力する。

**問** 町税等のコンビニ収納はできないか

**答** 費用対効果を考えるべきだが、担当課としては導入を希望している。



健診を受けてポイントゲット

**問** 特定検診の受診率は59.2%である。65%の目標を掲げているがその対策は

**答** 各家庭に受診希望を取っているが、今後、健康ポイント事業に取り組み(500円券がもらえる)受診率を上げるようにしていく。

**問** 町外の物産の販売は、福岡アンテナショップ事業の目的から外れていたのでは

**答** あさぎり町外の特産品も販売していたが、ふるさと振興社の利益につながる事なので問題はない。

**問** 福岡アンテナショップの売上1位は油揚げだが、利益の出ない商品売っていて、ふるさと振興社は継続できるのか

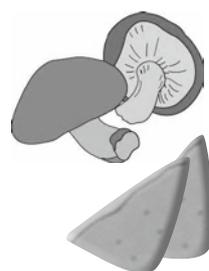
**答** 人寄せのために売っていた。今後はふるさと振興社が一人立ちできる様に原価の見直しを行っていく。

**問** 商工会の割賦販売事業(原資5千万円)は、当初、説明した条件とは違ってきているのでは

**答** 利用が少なかったため、制度の見直しを行った。中古の機械も可とし、返済期間も10年に延長し利用も増え出捐金の目的は生かされている。

**問** あさぎり山の幸興社(シイタケ栽培)を引き継いだ(株)山平は、ハウス等も撤去しているが、あさぎりブランド原木生シイタケづくりはどうなっているのか

**答** 原木生シイタケ栽培はシイタケ生産組合を中心に取り組んでいる。(株)山平は旧上村役場で、菌床栽培を主としてやっている。



おにしめコンビ

**問** 上財産区の基金3億5千万円の活用を早急に検討すべきではないか

**答** 財産管理会と区長代表13人で議論をいただいている。近いうちに方向性を出す。

**問** 水道料の未収額の徴収対策は

**答** 職員2人体制、6班で滞納者宅に出向き納付願いしている。納付できない場合は閉栓の手続きを取り、支払いのない時は給水停止を行う。

**問** 下水道料金賦課漏れの徴収状況は

**答** 63人のうち完納は27人、納付率は49.2%となっている。支払いが難しい所が数件あるが未納とならない様努めていく。

## 建設経済常任委員会所管課分

(農林振興課・商工観光課・建設課・上下水道課)

# 庁舎改修費 1億5,000万円

総合窓口化……本庁舎1階でほとんどの手続きが可能に  
(ワンストップサービス)



## 主な内容

- 赤字補てん総額3,654万円のうち、あさぎり町負担分……………782万円  
くま川鉄道経営安定化補助金
- 町の温泉施設等の運営方針を定めるため、バイオマスボイラー導入にむけての事前調査に……………498万円  
クリーンプラン・パートナーシップ事業委託料、公益財団法人からの全額補助
- 障がい児通所事業所の新設により対象児童の支援が身近な地域で受けやすくなったため…1,703万円  
障がい児通所支援費
- 岡原ライスセンターフレコン対応計量機導入補助金……………252万円  
建物・内部作業施設の老朽化による処理能力の低下を解消するため。事業費の3分の1補助
- 道路維持工事請負費……………1,500万円  
8地区から要望があった未舗装道路のうち3路線の工事分

# 条例の制定及び改正

## 議案第 17 号

あさぎり町放課後児童健全事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について。

子ども・子育て支援新制度における児童福祉法の改正に伴い、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める必要があるため。

## 議案第 14 号

あさぎり町保育の必要性の認定に関する条例の制定について。

子ども・子育て支援新制度における子ども・子育て支援法の制定に伴い、保育の必要性の認定について定める必要があるため。

## 議案第 18 号

あさぎり町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について。

中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部改正により本条例の一部を改正する必要があるため。

## 議案第 15 号

あさぎり町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について。

子ども・子育て支援新制度における子ども・子育て支援法の制定に伴い、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める必要があるため。

## 議案第 19 号

あさぎり町運動公園条例の一部を改正する条例の制定について。

株式会社村田産業の工場新設に伴い、岡原地区グラウンド及び岡原地区体育館の用途を廃止するため、本条例の一部を改正する必要があるため。

## 議案第 16 号

あさぎり町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について。

子ども・子育て支援新制度における児童福祉法の改正に伴い、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める必要があるため。

## 陳情書の委員会付託

平成 26 年度以降建設予定の須恵地区町営住宅入居条件等に関する陳情書を総務文教、建設経済常任委員会に付託された案件について (抜粋)

### 委員会の意見として

- あさぎり町町営単独住宅管理条例に基づき対応する事。
- あさぎり町総合計画及び町営住宅長寿命化計画では、現在の 403 戸を建替え・用途廃止をして 350 戸を目標管理戸数としている。よって町営住宅の新規建設はできないので、須恵中央ハイツの空きスペースの活用は別途検討する事。

## ■平成 26 年度 第 4 回 議案表決一覧 (抜粋)

| 議案名                                   | 議員名 | 加賀山 | 橋本 | 久保 | 小出 | 森岡 | 徳永 | 豊永 | 山口 | 永井 | 皆越 | 小見田 | 奥田 | 田原 | 溝口 | 久保田 |
|---------------------------------------|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|-----|
| 町道の路線認定について                           |     | ○   | ○  | ○  | ×  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○   |
| 平成 26 年度あさぎり町一般会計補正予算(第 4 号)について      |     | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○   |
| 平成 25 年度あさぎり町一般会計歳入歳出決算の認定について        |     | ○   | ×  | ×  | ○  | ×  | ○  | ×  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ×  | ○   |
| 平成 25 年度あさぎり町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について  |     | ○   | ○  | ×  | ○  | ○  | ○  | ×  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○   |
| 平成 25 年度あさぎり町水道事業特別会計利益の処分及び決算の認定について |     | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ×  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○   |
| 平成 25 年度あさぎり町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について   |     | ○   | ×  | ×  | ○  | ×  | ○  | ×  | ○  | ×  | ×  | ×   | ○  | ○  | ×  | ○   |

# 3人が登壇

※一般質問の文章については、質問者の責任においてそのまま掲載とします。

## 問 空き家対策は



皆越 てる子 議員

**皆越** 全国的な課題とされている空き家。830万戸（13・5%）という数字が発表されている。本町でも毎年のように2〜3件と増加傾向にあり、平成24年12月の議事録では空き家率5・9%と言う事だったが、現在の状況は。

**町長** 平成25年度消防団の調査によると232戸となっている。

**皆越** 消防団だけに調査をお願いしているのか。

**総務課長** 行政の中では空き家の戸数確認は行っていない。消防団の方で毎年安全確認も兼ねて地区ごとに空き家の確認をして報告というシステムをとっている。

**皆越** 国土交通省は2015年度予算の概算要求で自治体による空き家の活用支援費用を盛り込んだと言う事なので、予算を活用して



増加傾向にある空き家

空き家バンクを立ち上げて頂きたいが。

**商工観光課長** 今後詳細に調査を実施することができれば、県の移住定住推進事業、町が実施している住宅改修事業等を組み合わせたところで、希望者のニーズにあった空き家活用対策は考えられる。

**皆越** 家屋の廃屋対策条例の制定は。

**総務課長** 国の法整備を待って、それと整合性を持った例規の体制でないと、やり直しになる部分もあるので足踏みをしているのが現在の状況である。

一般質問

## 問 新教育長の所信と教育現状の認識は



溝口 峰男 議員



おやつを待つ児童(学童保育)

**溝口** 新中村教育長に所信並びに教育現状と教育委員会改革の取組みについて伺う。

**教育長** 環境整備の充実から教育内容や活動内容への充実へ。教育振興基本計画の実践の評価を確実に次に向けた改善策をたて各種事業の充実を図る。学校教育では、基礎基本の徹底に努め英語学習に力を入れていく。また学校応援団の強化をし、地域貢献活動を推進したい。そして社会教育委員の活用を図っていききたい。

文化財の整備と保護、普及活動の推進並びに、生涯学習センターの利活用の促進を図っていく。

教育現状は、小中学校とも学力が全国平均をやや下回る。又、生活面では、中学校に不登校生徒が若干いるので、今後の課題だと思っている。

総合教育会議の設置、教育に関する大綱の策定を行い地方教育行政法の改正にそった教育委員会改革を進めていく。

**町長の出張旅費の見直しを**

**溝口** 町長の福岡出張は、これまで何回で家族所有の家への泊まりは何回あるのか。

**町長** 就任して18回あり娘が住んでいる所に14回泊まっている。

**溝口** 福岡への出張で宿泊料は13,000円支給されているが、旅館業をしていないところに泊まって宿泊料を受けることをどの様に考えているか。熊本県は旅館業以外への宿泊は支給しないこととなっている。規定の見直しをするべきではないか。

**町長** 旅費規程に基づいて支給されていたので深く考えていなかった。規定の見直しを検討したい。

議員が町の執行部に対してさまざまな角度から町政について質問する。

## 問 交付金事業の格差解消は



久保田 久男 議員

**久保田** 今後のまちづくりで、必要なのは住民協働のまちづくりで、その代表的交付金事業で中山間地域等直接支払制度と多面的機能支払交付金事業がある。町の現況は。

**農林振興課長** 中山間事業は1,179ヘクタール町内の43・1%、多面的事業は、1,274ヘクタール(46・6%)、残り284ヘクタール(10・3%)は取り組んでいない。  
**久保田** 山間地においては、有害鳥獣対策等もあり、大変苦労されている。同事業で平坦地と格差があり、その手だてとして両事業の重複交付は出来ないか。

**農林振興課長** 現在、県内でも一部重複交付している所もあり、町内にも急傾斜を含む集落が中山間の41集落中、25集落が該当する。その場合、町の負担が320万円



青年団主催による協働のまちづくり

程になるのではないかと。関係課と相談しながら進める。

**久保田** 4分の3は国、県からの交付金、これらを活かすためにも地元で還元する手だてが必要と考えるが。

**農林振興課長** 考える余地があるのではと考えている。

### ◎その他質問

- ・合併の検証は
- ・各地区の美化コンクール等の実施は

## 問 第二次行政改革プランの

## 進捗状況と財政効果

**山口** あざざり町ではその時々の社会変化に対応しながら、簡素で効率的な行政運営を図るために、選択と集中による行政運営及び徹底的コスト削減を理念に行政改革に取り組んでおられるが、取り組み全体の進捗状況と財政効果を問う。

### 企画財政課長

人の改革で人事評価制度の構築・時間外勤務の見直し、組織の改革で定員管理計画の着実な推進・公立保育所の見直し・嘱託職員の業務の検討・行政区及び消防団そして外郭団体の見直し、財政構造の改革で町税等の

収納率向上・新たな財源確保・未利用財産等の売却促進・水道及び下水道料金の見直し、事務事業の改革で一般事務経費の削減及び食糧費の見直し・外部委託の検討・補助金及び負担金そして扶助費の

見直し・投資的経費の見直し・町有財産の有効利用と効率的な管理体制の構築を推進項目にあげて取り組んでいる。

### 貴重な歴史的資料の古社寺の保存・継承

**山口** 「古社寺の宝庫」といわれる人吉・球磨地域だが、過疎化や信仰心の希薄化で、適切な維持管理や保存修理がされなくなり、危機的状況におかれているがその対策は。  
**教育課長** 今後の大きな課題であり、計画的な調査の実施を進めていく。



山口 和幸 議員



築地熊野神社

# 問 債権の放棄は納税者間に不利益・不公平が生じないか



森岡 勉 議員

**森岡** 全国的に滞納を抱えている自治体が多いと聞く。公債権は集合徴収、私債権は関係各課で徴収されている。債権の徴収状況は。

**税務課長** 債権には公債権「町民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税・介護保険料・保育料・上下水道料・下水道の分担金」がある。私債権は行政財産の使用料などである。

町税徴収率は5年連続して伸びている。債権の管理については、監査委員の指摘を受け、平成25年度から、債権管理の適正化に資するため債権管理方針を策定し取り組んでいて、債権管理対策会議を年5回開催した。

**森岡** 平成25年度の不納欠損状況は。

**税務課長** 町税で49名の562件で782万円となっている。

**森岡** 債権を管理上での問題点をどう捉えているのか、消滅時効の問題等。

**税務課長** 滞納が発生した場合



に、整理、時効期間に違いがあり、公債権と私債権でも違いがある。今後、債権の適正管理を行うには、環境整備が必要である。そのため債権管理条例の制定等の取組みを考えている。

**森岡** 債権管理条例により債権を放棄すると、町民間の公平性の面から、不利益となる。町としての考えは。

**税務課長** 債権については回収・保全を中心に考え、安易な時効に結びつけない。また、納税者間の不利益が生じないようにすることが大事と考えている。

# 問 デマンド交通への取り組みは



徳永 正道 議員

**徳永** 政府が人口減と共に高齢化が進む中、それを支える新たな公共交通としての役割をより充実させる為に、今の倍以上の700市町村にデマンド交通を拡大する事を交通政策の基本計画に盛り込むと聞いている。今後益々進んでいくであろう高齢化社会に対応していく為には、導入自治体として手を挙げるべきではないか？福祉課長に何が本町の高齢化率は何%か？

**福祉課長** 65歳以上が32.7%、75歳以上が19.2%、80歳以上が12.7%となっている。

**町長** 高齢化の生活状況、老々介護についても厳しい状況だと感じている。病院に通うとか買い物とかの手助けは今後やっていかねければならない重要事項と

思っている。

**徳永** 町内の老々介護家庭の例を上げれば奥様が入院されているご主人の話として「高齢の為に自動車の免許証は返納しており、4km余りの道程を自転車で通いながら洗濯物を取りに行ったり届けたりしているが体力的にもつくらく年金暮らしでタクシーを利用するにも経済的に苦しいという状況にある」という事なので、この様な方々の負担を少しでも軽減する為にも積極的な取り組みが必要ではないか。

**町長** 国がそういったデマンド交通サービスをやるのであれば、ここはしっかり受け止めて私はやるべきと考える。



予約運行バスのイメージ

## 問 救命率向上への取り組みは

**橋本** 心肺停止状態の人を電気ショックで救命するAED（自動体外式除細動器）が市民に解禁され10年。普及はしたものの、使われる例は少ない。救命率を上げるため、倒れた人の位置を心肺蘇生法講習の修了者にスマートフォンで知らせる取り組みや、小学生向けの講習などの活動が必要と考えるがどうか。

**教育課長** 咄嗟の事態に的確に対応できるように、まず緊急時にどう対応するか、そういった意識づけを含めて、講習会については、実施する方向で検討を進めていきたい。

### 福岡アンテナショップ事業の検証

**橋本** 前回、25年度第8回会議（12月定例日）において、福岡アンテナショップでの一般質問をしたが、25年度末をもってアンテナショップは閉鎖された。そこで、この2年間のアンテナ



橋本 誠 議員



心肺蘇生を学ぶ子ども達

ショップの総括をどのようにされたか。つまり、投資したすべての経費の総額はいくらか。私はこの事業は失敗したと考えており、町長の責任所在をどのように考えておられるか。

**町長** 総括を行い町民の皆様を理解していただき、この事を将来の町づくりなどの様に結び付けていくかが大事。

### ◎その他の質問

・あさぎり町の交流人口を増やすために白髪岳、谷水薬師、秋時観音、皆越地区を一体感を持たせるための総合的計画を立案すべきでは。

## 問 今後の耕作放棄地、又後継者問題等は

**小出** 農業支援センター設置から半年、今後の耕作放棄地、又後継者問題等、どの様に考えておられるのか。

**農林振興課長** アンケートの中間報告の中で、農地の貸し借りの意見、受託作業の取りまとめ等、要望もあっており、今後の課題であり、JAとも協力しながら進めていきたい。

**小出** 私が支援センターに望むのは、最新の情報提供と、法人化に向けた組織の大規模化を進め、その中で後継者を見つけ育てていく形をとって頂きたい。

**鳥獣対策は町のどこにおいても大きな問題となっているが**

**農林振興課長** なかなか有効な手段がない。現状では、捕獲隊の高齢化や新規加入者が少ないのが問題になっている。



小出 高明 議員

**小出** 26年度から捕獲報酬金が引き上げられたがその成果は。

**農林振興課長** 引き上げられても、各地区での捕獲数が決まっております、それ以上には獲れないのが現状である。

**小出** 農産物の被害を少なくするには、住処となる耕作放棄地を減らしていく事が急務ではないかと思う。

### ◎その他の質問

・人口定住促進に向けた自立圏構想について。  
・清願寺ダムについて。



鳥獣の住処となる耕作放棄地

## 問 人口減少と高齢化による

### 空き家の増加に有効な対策は



久保 尚人 議員

**久保** 昨年4月の時点で232戸の空き家があり、今後さらに増えていくが、各課横断で検討する場をつくりたい。

**商工観光課長** 空き家バンクを立ち上げたとしたら、県の移住定住推進事業等を組み合わせた形で考えてみたい。

**副町長** 町外から定住を図ることは最善の策だが、高齢者の移住が地方の元気に繋がるのか疑問が残る。

**久保** 空き家の周りで耕作放棄された農地も、一緒にして解決する方法はないか。空き家を使って介護などの事業を始める人に対しての補助金制度があれば、利用してもらえないか。

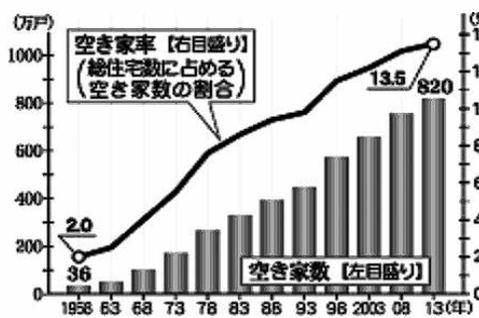
**町長** 色々な場面や使い方想定して議論しながら、あさぎり町独自の空き家対策を考えていきたい。

**久保** 空き家の増加で、下水道は30年後には使用されない所が出る。厚労省

も集落の水道事業が存続できなくなることを危惧している。空き家の増加が、これからの町の長期計画の変更さえ検討しなければならぬ大きな影響力を持つていることを我々は理解するべきだ。

今後、財政難の中、施設を減らし、現有資産を有効活用する必要がある。町営住宅長寿命化計画では、空き家を含む多くの資産を大事に利用して健全な財政運営に寄与しようという気持ちに欠けている。

**町長** 空き家予測をする必要がある。様々なインフラ制度の根幹に係る問題であるのでしっかりと検討していきたい。



全国の空き家数と空き家率

## 問 防災についてのこれからの課題は



永井 英治 議員

**永井** これまで取り組んできた、防災訓練の総括とこれからの課題は。

**総務課長** 各地区の訓練への参加率が、23年度の上地区が46.5%、24年度の須恵・深田地区が52%、今年度の免田・岡原地区が35.5%となっている。大雨と大規模地震発生に対する訓練として、具体的な行動はそれぞれの自主防災組織や地区消防団が対応した。課題としては、全国的な地震や風水害等の発生で、住民の防災意識は高まっているが、自主防災組織の活動についてはまだ弱いと思うので、行政として、もっと力を入れる必要があると考える。

**永井** 現在の災害時の情報伝達手段である、防災行政



防災行政告知システム

告知システムは、訓練の時さえ聞こえにくいとの苦情があった。そこで、それを解決できるのは「戸別受信機」の導入しかないと思うのだが。

**企画財政課長** 防災告知システムの「聞こえにくい」という苦情は、このシステムの最大の課題である。戸別受信機設置は、かなりの経費になるので、過去にも設置に踏み切れなかった経緯がある。現在、多角的な情報提供という事で、デジタルテレビのデータ放送で防災情報・行政情報の提供を計画している。(RKKテレビで10月1日より開始)

# 問 「集まる・学ぶ・つなぐ」役割をもつ 公民館、公民分館の位置付けは



加賀山 瑞津子 議員

**加賀山** 公民館・公民分館の役割・必要性についてどう考えているか。

**町長** 地域の心の拠り所であると共に学習やレクリエーションの場として活用していただくことが大事なことです。

**教育長** 公民館は住民の学習需要に総合的に応える社会教育施設。公民分館は住民自治の場であり教育と生活の接点。人づくり、地域づくりの拠点施設と捉えている。

**加賀山** 公民館・公民分館の位置付けはどうなっているか。

**教育長** あさぎり町公民館条例で規定している。

**加賀山** 26年2月18日の区長会で教育課から公民分館について「公民館類似施設」として位置付けると説明があったとの事。社会教育法21条と42条は別々の条例であり、もしこの様な位置付けで捉えるのであれば条例の改正が必要なのは。区長会に



地域づくりの拠点施設

報告する前に議会への報告が必要だったのではないかと。

**教育課長** 議会に対しては合併当初条例の中で何らかの形で説明してある可能性があり、説明は不要だと認識している。着眼点の中に財政的な面や違法性の有無についても入っている。そういう事も踏まえ今後協議の必要性はあると認識している。

**教育長** 改正の必要性やそれに見合う改正時期など見極めながら、まずは内部で協議を進めていきたい。

# 問 農業（農協）改革を、

## どう考えているか

**小見田** 規制改革会議の農業改革に関する提言に、農協、農業委員会、農業生産法人の要件等についての大きな改革案が盛り込まれた。特に農協改革の内容は、協同組合を弱体化させ大手資本の農業参入に道を開くものとし、

地域の実情や、生産現場の意見を反映せず、一方的に進められた場合の地域農業、農村への悪影響が懸念されている。法の改正も来年の通常国会で行われる予定であり、JAも5年間で自己改革を行う事となっていて、すべての改革案通りとはならないまでも、農業を主幹産業のあさぎり町長として、この事についての情報収集と分析、またそれに対する率直な意見を伺いたい。

**町長** 長期的な農業ビジョンを示して

から改革は行うべきで、この度の改革は順番が逆じゃないかと思う。

**小見田** 改革の内容に農業、農村にとって不安要素があるが、国にどの様に働きかけていけるか。

**町長** 一定の歯止めをかける提案を、JAも自己改革が必要と思う。

### ◎その他の質問

・地域内循環型経済政策構築について



小見田 和行 議員



改革が必要とされるJA

## 問 あさぎり町の危機管理体制は



奥田 公人 議員

**奥田** あさぎり町は、周囲を山に囲まれており、大雨が降ると土砂災害の発生する危険性は大である。あさぎり町内においては、あさぎり防災マップに危険箇所を明示して、各戸に配付済みであるが、土砂災害防止法に基づく警戒区域や特別警戒区域は、何ヶ所存在するのか。また、あさぎり町においては、なかりの広範囲に危険予想箇所が存在するが、見落としの部分はないのか。調査や見直しは、何年毎に行われているのか伺う。

**町長** 雨の降り方では、いつ土砂災害が起きてもという場所は、現実存在すると思う。この地域については警戒を有する地域だと思う。

**総務課長** あさぎり町内の危険箇所に つきましては、地域防災計画の中に記載している。急傾斜地崩壊危険箇所52ヶ所、山腹崩壊危険箇所23ヶ所、土石流危険箇所、これは土石流危険渓流と重複するが、17ヶ所、崩壊土砂流出危険箇所34ヶ所、道路危険箇所2ヶ所、消防団の判断で危険と判断している箇所が35ヶ所、土砂災害防止法に基づくところの危険区域は17ヶ所となる。そのうち、特別警戒区域については14ヶ所指定されている。現在、本年度になって残る危険箇所、全体で53あるが、そういった箇所についての基礎調査を県のほうでやって頂く予定になっている。

### ◎その他の質問

・「あさぎり町の夏祭り」について



山腹崩落した現場

## 議員のボランティア活動

### ～ 菜の花プロジェクトに議員も一汗 ～

あさぎり町青年団主催でかどめ幸福駅線路沿いをきれいにする「菜の花プロジェクト」が9月28日(日)にありました。

青年団をリーダーに、地域住民・高校生・議員ら約80人が、駅周辺の除草作業にあたり、人の丈以上の雑木やツタのからまった雑草の刈取に悪戦苦闘しながら、半日かけて汗を流しました。

時々通る列車の車窓から手を振ってくださるお客さんに、疲れを癒されながらのひと時でした。最後に除草の済んだ沿線に菜の花の種を蒔き、作業を終えました。

作業にあたり、リーダーシップを発揮していただ



いた青年団の皆さまの存在に、町の将来を担う若者のパワーを感じ、頼もしく思えた時間でもあり、春のくま川鉄道沿線がやさしい黄色の花でいっぱいになりますようにと楽しみを胸にボランティア活動を終えました。

## 読みたい議会だよりを目指して



熱心に聞き入る広報委員

「町民の皆さまに身近でわかりやすい議会広報誌とは」との内容で8月21日に広報研修会を行いました。熊日新聞社人吉支局長 箕島氏を講師に迎え、錦町議会広報委員との合同研修会でした。文章の見出しの効果、より臨場感をもたせる写真の撮り方、そして何より読み手にとっての視点も踏まえての伝え方とは、など熱い時間を過ごしました。写真については、撮り方ひとつで伝わるものが変わることなど、実際に撮った写真をパソコンで見ながらアドバイスを受けました。

先日の議会報告会時のアンケートでも「読んでいゝ」との声が多数でした。

今後更に皆さまに議会活動をより身近でわかりやすくお伝えできるように研鑽を続けてまいります。



## 議会運営委員会研修

8月26日、佐賀県白石町議会を訪ね、主に議会改革について研修した。

白石町は平成17年1月1日、三町で合併した町で、議員の在任特例によることなく、町長との同時選挙を選択されたこととの英断、合併5年後に新庁舎・議場移転、公立保育所の民営化に向けての始動等スピード感あふれる町政運営を感じた。議会においてもケーブルテレビ放映、議会だよりの充実、各種団体の会合等に向いての出前講座など議会改革に意欲的に取り組んでおられた。特に出前講座については議会報告会に代わる活動として検討してもよいのではないかと思った。



議会改革について意見交換

# 一部事務組合及び常任委員会報告

## 人吉球磨広域行政組合議会

平成26年度第3回人吉球磨広域行政組合議会定例会が8月29日人吉球磨グリーンプラザ大会議室にて、一日限りで開催された。議案第16号平成26年度人吉球磨広域行政組合一般会計補正予算。議案第17号平成26年度人吉球磨広域行政組合人吉球磨ふるさと市町村圏特別会計補正予算。議案第18号平成26年度人吉球磨広域行政組合特別養護老人ホーム特別会計補正予算。議案第19号平成26年度人吉球磨広域行政組合一般会計経費の負担金の総額の補正が上程され、いずれも原案通り可決決定された。

その後決算特別委員会が設置され、8名が指名・委員長・副委員長が互選され閉会となる。

## 公立多良木病院企業団議会

平成26年第3回定例会は9月5日に招集され会期一日で開催された。一般質問一件、議案3件決算認定5

件の8議案を審議した結果、会議案は原案通り可決、認定された。25年度決算については病院事業、老健事業及び健診事業会計は残念ながら、4億3840万351円の当年度純損失の決算内容であった。

## 総務文教常任委員会

7月15日午前10時より議事堂議員控室において、深田仁王区長から提出された陳情「広域農道荒茂交差点及地区内通学路の安全対策の早期解決について」を現地調査を行い審議し採択とし



安全対策が望まれる深田の荒茂交差点

た。

7月15日午前11時、8月22日午前9時より建設経済常任委員会合同により「平成26年度以降建設予定の須恵地区町営住宅入居条件等に関する陳情書を審議した。一部を採択し須恵地区への町営住宅建設継続は不採択とした。

8月22日午前11時より、本庁舎改修について審議を行い現在の3庁舎体制を2庁舎体制にし、町民の利便性を図るうえにおいて必要であるとの意見で一致した。

## 厚生常任委員会

8月21日、町民課所管・子ども医療費助成事業制度についてと、福祉課所管・温泉施設のバイオマスボイラー導入に関する状況について調査をした。

子ども医療費助成制度については、中学生までの医療費の無料化には、町民からも良好な理解を得られている。また、年齢が中学生まで伸びた事にも関わらず医療費が減少しているが、これは、実施されてからまだ5か月であり、年間を通してみないと分からない事もあるので、今後も継続して調査を行っていく事とした。

温泉施設のバイオマスボイラー導入に関しては、専門家の調査診断の結果

待ちなので、委員会としては、その報告を受けて対応していく事を確認した。

## 建設経済常任委員会

平成26年7月15日(火)総務文教常任委員会と合同で付託案件の調査・審査を行った。広域農道荒茂交差点及び地区内通学路の安全対策の早期解決について。平成26年度以降建設予定の須恵地区町営住宅入居条件等に関する陳情書について。平成26年8月22日(金)須恵神社から松ヶ野地区町道の舗装要望について。(所管事務調査)①須恵覚井地区県道沿いのシラサギ対策について②清願寺ダム防災事業について③免田川幹線用水管のアスベスト管除去について。④森林組合の合併について。



堆砂が想定容量を超えている清願寺ダム

# 議会報告会 5地区で開催

4回目となる議会報告会を9月29日、10月2日に開催しました。この報告会は各委員会の活動を中心に報告し、その内容及び全般についての質問に答えるとともに、意見をお聞きして今後の活動に反映させるものです。下記に主な質問・意見について掲載いたします。



岡原地区での議会報告会

**問** 駅前整備事業において交差点改良がなかなか進まないが。(免田)

**答** 執行部からは、用地交渉の問題もあり平成27年度以降になるだろうと説明を受けている。

**問** ふるさと納税について町の状況は。(岡原)

**答** 納税者に特産品を贈る事はしていないが、議会も一般質問で町の活性化につながるしPRになるので要望している。

**問** 町長の旅費規程の見直しについての一般質問があったようだ。(岡原)

**答** 熊本県は、これに対しては支給しないという条例が定められている。あさぎり町の場合は、規定されていなかったの、議会として町へ条例の見直しを要望している。

**問** 先に陳情した須恵町営住宅入居条件等で、特に優先決定はしないというように受け止めたが、5棟のうち2棟を特別枠として配慮できないか。(須恵)

**答** 陳情内容を審議する段階で、特別枠も含めて議論したが、公に優先決定を認めることは、公正公平の行政秩序から出来ないもので、条例に基づき町長の裁量の範囲で判断されるものと考えている。

**問** 町道今井中学校線の改良工事が難航しているようだが、球磨農研の敷地を通る代替路線について検討されたか。(須恵)

**答** 担当課において、多数の地権者の所在確認作業を行いリスト作成が出来れば、同意取得に向けて鋭意努力する。路線変更については検討していない。

**問** 古町地区県道の歩道設置はまだか。(深田)

**答** 予算が付いたので最近測量が始まった。間もなく工事が行われると思う。

**問** 広域農道の荒茂交差点のことで陳情したが、最近でも数件の事故が起きており、早急な安全対策を。(深田)

**答** 信号機設置を最優先に再度申し入れをする。

**問** 下水道事業特別会計が不認定になったことについて説明を。(上)

**答** 受益者分担金をきちんとと請求していなかったことが原因で、約162万円が時効を理由に不納欠損として処理された。このことは、担当課が怠慢な事務処理によっておきたことであり、認定ならなかった。分担金をきちんと払った町民に対して申し訳がない。議会としても深刻な問題として認識し、今後の対応を見守っていく。

# 町民の声



上 (清水)  
上野 なるみ

## 農業所得への取り組みを！

わが家は、たばこと米を主にシルバー人材、アグリトラスト、知人の奥さん方に手伝ってもらいながら頑張ってます。近年の、米価格の低下には、ため息が出るばかりです。

そんな中で、収入の糧となり大きく左右されるのが交付金です。7月の初めからタバコの総かぎが始まり、7月末までに飼料稲の植付が終わるのは、どんなに頑張っても半分くらいです。「あー、あと1週間、ううん、5日でもあれば、あと少しは出来るのに」と、主人と2人、ボヤキながらお盆前まで疲れた体にムチ打ちやるしかないのです。

農家の収入が少しでも増えれば、町の税収も上がると思うのですが・・・。

そう思うのは、私だけですかね!?

## 青年団に入ってみて



深田 (新)  
北崎 慎也

私は3年前に青年団OBの方に勧められて、青年団に入団しました。

最初の頃は、青年団とはどのような団体なのか漠然としており、とても不安でした。

しかし、何もわからない私に優しく指導してくれる先輩方がおり、地域のイベント・バザー出店・文化祭・体育祭等たくさんの行事を通してかけがえのない仲間となりました。そんな私も入団してもう3年目となり、現在は社会産業部長として、団の運営費の捻出やバザー出店の手続き、準備、物品販売等を担当しています。大変な仕事ですが、住民の方々と交流できたりとやりがいを感じています。青年団活動は今のうちしかできません。地域を盛り上げるために私に何ができるのか、青年団に入ってから考えるようになりました。イベントや地域の方々との交流や青年団で出会った仲間達と答えを探すため、頑張っていきます。

## 編集後記

9月23日彼岸花が咲く中、町内の相良三十三観音様に、自然豊かで・人情味豊かなふるさとに住める喜びを感謝し、町民の皆様幸せを実感していただけるような町づくりの為に議会活動が出来よう手を合わせ、すがすがしい気持ちで今回の広報誌の編集作業を致しました。是非ご覧頂きご意見等お聞かせいただければ幸いです。

(橋本)



収穫間近の和綿

編集・発行責任者 議長 橋爪和彦

広報調査特別委員会

委員長 加賀山瑞津子

副委員長 橋本誠

委員 田口健一

委員 溝原峰男

委員 小見田正道

委員 徳永



あさぎり町議会だよりは  
ホームページでもご覧頂けます。

発行/あさぎり町議会 編集/議会広報調査特別委員会  
〒868-0422 熊本県球磨郡あさぎり町上北1855番地  
TEL(0966)47-0312・FAX(0966)47-0265  
E-mail: syoki-gikai@town.asagiri.lg.jp 印刷:旬コーポレーション